

平成29年度滋賀県アートコラボレーション事業

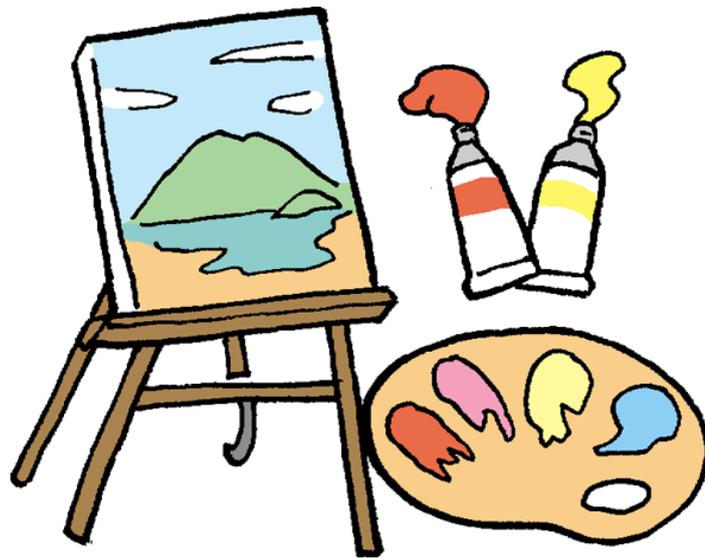


第4回

近江の歴史文化遺産 景観を描くあいしょう絵画展

平成29年度 7月29日 ▶ 8月6日

会場 愛荘町立ハーティーセンター秦荘 中ホール



審査員：鶴房健蔵（日展会友・光風会会員）、眞野康洸（日本画家）

主催：滋賀県、（公財）びわ湖芸術文化財団、
（一社）愛荘町文化協会

後援：愛荘町、愛荘町教育委員会、愛荘町愛知川観光協会、
（一社）愛荘町秦荘観光協会、NHK大津放送局、
BBCびわ湖放送、朝日新聞大津総局、毎日新聞大津支局、
読売新聞大津支局、中日新聞社、京都新聞、滋賀報知新聞社
（順不同）

《総評》

出品数は昨年に比べ少ないようだが、全体的に見てレベルの高い展覧会になったと思います。着想に幅広いものが見られ、表現方法にも油彩、水彩、アクリルと、その人らしい独自性があり、楽しい雰囲気です。

出品者の年齢は、全体的に高齢になっているようですが、生活体験の深さを感じられる作品もあり、それが楽しく生きる力にも繋がりがつつあるのではないのでしょうか。

高校生の初々しい出品も増えて、若い人たちの意欲も感じられ、今後の発展を期待したいものです。

鶴房健蔵
眞野康洸



グランプリ

『春のときめき』

綾井 喜一郎（栗東市）

天井川の草津川は、東海道・中仙道の分岐点です。子供の頃は季節ごとに市があり、楽しい思い出です。今年 4 月より「de愛広場」として憩いの場となりました。桜も楽しみの一時です。

【講評】

全体的に春の霞がかかった感じで、柔らかな色づかいで仕上げられています。子供の頃の思い出を描かれたようで、そのイメージを出すために、人物の周りをふちどりされた工夫も見られます。桜の部分は、何度も色を重ねられ少しかすんだ感じがしますので、もう少し明るい部分があってもよかったのではないのでしょうか。

眞野康洸



特選一席

『不動』

大西 隆夫 (大津市)

安土にある織山(きぬがさやま)桑實寺(くわのみでら)を訪れた時、描いてみたい場所(静物)があり、おもしろそうだなあと思い絵にしました。

【講評】

まず最初にこの絵を見た時、アンドリュー・ワイエスの作品を思い浮かべました。安土の山を散策している時に見つけられた風景だそうですが、この大きな岩はテコでも動かないと感じられて、「不動」というタイトルをつけられたのでしょうか。奥へ続く暗い闇と前の明るい岩の対比が、この絵をますます強くしている感じがします。

全体的に細密な筆致で草木の一本一本まで描き込まれていて、大変な労力を感じました。

眞野康洸

特選二席

『雲間の日差し』

川崎 みどり (彦根市)

師走の小寒い日、曾根沼を散策しておりましたら、若葉色が目に飛び込んできました。時折の日差しが、さらにその色を引き立ててくれます。

春はまだまだ先なのですが、妙に気持ちが浮き立ちました。

【講評】

静かな美しい沼の日影に着想した作品です。墨を思わせる黒っぽい影の表現のにじみや、紙のぼかしなど、表現にもよく工夫されています。



鶴房健蔵

特別賞＜愛荘町長賞＞

『早春』 日永清重 （東近江市）

【講評】手前の枯れた稲株や畦の間には、まだ冬の感じが残っている田んぼがあり、反対に遠くの景色はそこまで春が近づいている暖かそうな雰囲気の画面構成になっています。その真ん中に、これから作業に取り掛かろうとしている人物が配されていて、この二つの場面をつないでいます。ただ、人物は描きすぎておられますが、またそれがこの絵を締めているようでもあります。

眞野康洸

特別賞＜愛荘町教育委員会教育長賞＞

『木漏れ日』 植村博志 （甲賀市）

【講評】山門に佇む、青年らしき人が感じている季節感の想いを、よく出していると思います。緑の変化や木漏れ日の表現が大変素晴らしく、よく描き込んだ力作です。

鶴房健蔵

毎日新聞社賞	『菅浦漁港』	肥後 訓次	近江八幡市
京都新聞賞	『西の丸(彦根城)』	森 泰宏	近江八幡市
中日新聞社賞	『待春』	中尾 繁夫	長浜市
朝日新聞社賞	『旧能登川伊庭 大濱神社』	川嶋 富美子	近江八幡市
読売新聞大阪本社賞	『愛知川源流』	福澤 昭吉	甲賀市
NHK 大津放送局長賞	『夏草』	正木 俊行	草津市
びわ湖放送賞	『魰』	平井 榮一	日野町
滋賀報知新聞社賞	『明』	西村 寿也	大津市
ホルベイン画材賞	『春の日』	小西 菜月	東近江市
ホルベイン画材賞	『楽しい道』	前田 優子	長浜市

出品総数 104 点

審査員特別出展	『湖彩・湖北を歩く』	鶴房健蔵
	『雪原の小屋』	眞野康洸

【お問い合わせ】 愛荘町立ハーティーセンター 秦荘



〒529-1234 滋賀県愛知郡愛荘町安孫子 822 番地
＜指定管理事業者＞一般社団法人愛荘町文化協会
TEL:0749-37-4110 FAX:0749-37-4113
URL:<http://www.heartycenter.jp/>
E-mail:info@heartycenter.jp